

2026年4月30日

ナチュラルローソン約 90 店舗で「無印良品」商品を順次展開 日用品の「選べる」「試せる」環境を整え、納得感のある購買体験を提供



無印良品を展開する株式会社良品計画（東京都文京区／代表取締役社長 清水智）は、株式会社ローソン（東京都品川区／代表取締役 社長：竹増 貞信、以下「ローソン」）と協業により、一部店舗での実験展開を経て2026年4月下旬より、関東4都県（東京、埼玉、千葉、神奈川）のナチュラルローソン約90店舗において、「無印良品」商品の販売を順次開始しています。

良品計画は、「感じ良い暮らしと社会」の実現に向けて、「簡素が豪華に引け目を感じることのない価値観」をもとに、日常の暮らしを整え、豊かにすることを目指し、商品やサービスを提供しています。無印良品の実店舗展開を継続するとともに、生活者の暮らしにより身近な場所で商品を届けることを目的に、2023年より全国のローソン店舗への展開を進めています。

今回ナチュラルローソンに導入する売場は、日用品3棚構成（衣服・雑貨1棚、ケア・フレグランス用品2棚）とし、「選べる」「試せる」環境を整えました。商品を比較・体験しながら選択できる売場づくりを通じて、自ら選ぶ納得感や満足感が得られる売場を目指します。

■ ナチュラルローソンの「美と健康」というテーマに沿った「無印良品」売場の展開

衣服・雑貨は、機能性インナーをはじめ、サングラスやアームカバーなどの季節雑貨を中心に展開し、その時期に必要な商品を選択できる品揃えをします。

ケア用品売場では、スキンケアとフレグランスを軸に展開します。スキンケアは、無印良品の敏感肌用シリーズに加え、エイジングケアシリーズ、クリアケアシリーズを取り揃え、肌悩みや使用目的に応じてシリーズを選択できるラインナップとします。また、ローソンでは初の取り扱いとなる無印良品のフレグランスとして、インテリアフレグランス、ルームフレグランススプレー、キャンドル、お香を展開します。香りサンプルを設置することで、実際に香りを体験しながら、使用シーンや好みに合わせて自分に合った香りを選べます。

【ナチュラルローソン概要】

ナチュラルローソンは、2001年7月11日に1号店をオープンさせてから今年で25周年を迎える、美と健康をテーマに、心身ともに健やかで快適な暮らしをサポートするお店です。健康を考えたお弁当やおにぎり、素材にこだわったデザート、店内オープンで焼き上げるインスタベーカリーやトレンドのお菓子、飲み物などを取り揃えています。環境に配慮した商品や活動にも取り組んでいます。現在、東京、埼玉、千葉、神奈川に約140店舗展開。

良品計画は今後も、ローソンとの協業を通じて、生活者に寄り添った商品・サービスの提供を進め、「感じ良い暮らしと社会」の実現を目指してまいります。